



阪急中津駅、大阪府大阪市北区中津三丁目
日本最大の頭端ターミナルである阪急梅田駅。阪急は位階する「生駒線」と神戸線の島式2面4線の高架駅。
阪急ならではの特徴。大都会でも見難い電気恐竜の頭頂部からアンダーブランケットと呼ばれる。
梅田の頭端ビルは、左がほんと創れた商店街で、工場が立ち並ぶ。
周辺には阪急、阪神など創れた商店街と、工場が立ち並ぶ。

Coworking space
他の利用者と交流しながら、仕事を勉強に集中できるオーバーオフスペースである。特定の職場がなくとも仕事をできる職業が増えて働き方が多様化し、学生の勉強スペースとして活用して貰う近年、個人の仕事や作業、学生の勉強スペースとして活用して貰う。また、植物に囲まれることで、リフレッシュ効果を得られるだけでなく、集中力を高め、効率的な仕事や作業をこなせます。

難波とベント
中津高架下公園
それは難波である
高架下地下に燃
ることに先が見
中津高架下がアフ
思います。日々
くになり続ける
所をなくす
立地は大阪のアングラスマット、阪急中津駅高架下。
大阪駅の大改裝、グランフロント周辺の再開発が進むなか、
近未来的な街並からすこし離れた場所にあることは、
「高架下建築のエルトラド」などとも呼ばれ、倉庫、事務所、

老朽化が進んだ一帯の耐震工事のため封鎖され、
商店街が次々と撤退している今、アンダラに取って代わる別の何かが必要となる。
数年後、綺麗になったこの一帯になるがあるべきか。

